



白
さ
ぎ



2021.2.20 No. 52

発行 2021年2月20日
発行所 関西吟詩文化協会と白鷺連合会
発行責任者 西村夕城
編集責任者 塩路澄誠

題字／西野楊鄉

目 次

白さぎ 52号

| | | |
|---------------------------------|-----------|----|
| 巻頭言 | 会長〈西村夕城〉 | 2 |
| ■ 令和3年 白鷺新年互礼会 (コロナ禍で中止) | | 2 |
| ■ 第59回白さぎ吟詠の集い競吟大会 (コロナ禍で中止) | | 2 |
| ■ 第6回白さぎ交流会 (コロナ禍で中止) | | 2 |
| ■ 令和2年度 実態調査結果について | | 3 |
| ■ 関西吟詩総本部主催全国競吟大会の結果 | | 3 |
| ■ 令和2年度 総会報告 (コロナ禍で総会中止・議案資料のみ) | | 4 |
| ■ 展望 | 副会長〈小井鶴伸〉 | 5 |
| ■ コロナ禍に負けるな！ | | |
| 鶴声吟詠会 会長〈森 聰声〉 | | 6 |
| 撮友会 副会長〈古賀成孝〉(白さぎ事業企画部長) | | 7 |
| ■ シリーズ 教室探訪コーナー | | |
| 撮友会さわらび支部縁台第一分会・第四分会 広報部〈塩路澄誠〉 | | 8 |
| ■ 史跡探訪の旅 | | |
| かわいい甲山!? | 広報部〈天田澄慈〉 | 9 |
| ■ 青年部だより | | |
| コロナを寄せつけない身体作り | 成秋会 米田秋澄 | 10 |
| ■ お宅にお邪魔しまーす 村田訓洲先生宅へ | 広報部 | 11 |
| ■ 白鷺連合会組織系統一覧 | | 12 |
| ■ 明るく楽しく & 明日を描いて温故新生 | | |
| 協賛広告 本年もよろしくお願ひします | | 14 |
| ■ 編集後記 | | 16 |
| ■ 予告 みんなで成功させよう！ 白鷺創立60周年記念大会 | | 16 |
| ■ 行事予定 | | 16 |

◆ 卷頭ご挨拶 ◆



ご 挨 捭

白鷺連合会 会長 西 村 夕 城

今年も経験したことのないコロナ禍での吟詠活動を行うことになります。「詩を吟ずる」私たちは思い切って大きな声が出せなくてストレスも溜まり、次第に脚力・体力も弱まっているように思います。早く安全なワクチン接種が待望されますが、国民に行き渡るのは何時頃になるのでしょうか。待ち遠しい。

今年もマスクを外さない、人との接触を可能な限り避ける。外から帰った時の手洗い、うがい等々忘れずに行いましょう。しかし「生活用品の買い出し以外は不要不急の外出をしない」と言うのは、

筋肉が、脚力が、腹筋力が落ちて詩吟も詠えなくなると思いますが、皆様の身体は大丈夫ですか。

私は毎日5km以上出来るだけ早足で、臍のあたりを締めて歩くことにしており、時々発声練習もします。歩かないと直ぐにお腹が出て体重が増えます。バンドの穴を緩めないように。

今年もコロナと上手く付き合いながら、常に吟友に声をかけながら（電話・メールなど）詩吟活動を続けましょう。お互いに元気に身体に気をつけながら乗り切りましょう。

<中止の諸行事>

第59回 白さぎ吟詠の集い競吟大会 4月12日の予定が中止

令和3年4月の第60回 同大会も早々に中止せざるを得ない状況（令和2年9月段階）
三密を避けた大会開催準備段階から大会会場収容制限等により、開催困難なため。

第6回 白さぎ交流会 11月23日の予定が中止

令和3年度以降、新たな角度で事業を見直し、検討する

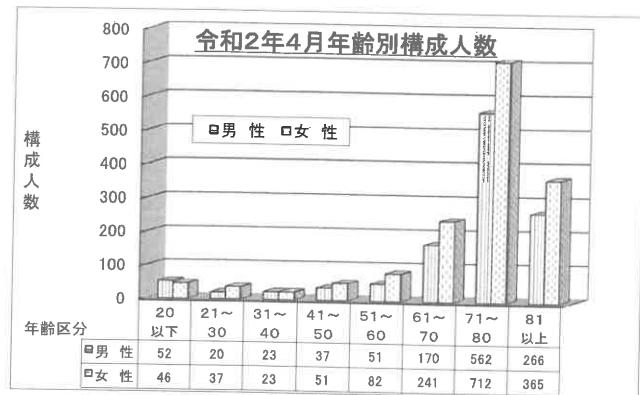
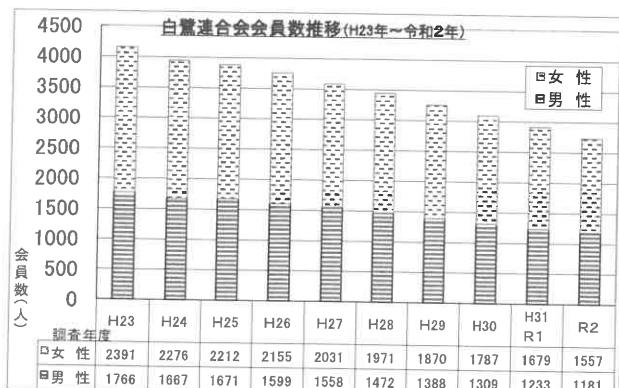
第53回 白さぎ青年部大会 12月13日の予定が中止

伝統ある主要な事業なれど、どの会場も会場収容制限の要請あり、飲食も難しいので大会開催困難と判断

令和3年 新年互礼会 1月9日の予定が中止

新型コロナウィルス感染拡大防止には、多数の方による会食の自粛が言われており、これまでのような会食・懇談は無理であると判断（総本部の新年大会も中止）

令和2年度 実態調査結果について



| 調査年度 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 R1 | R2 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----------|------|
| 男性 | 1766 | 1667 | 1671 | 1599 | 1558 | 1472 | 1388 | 1309 | 1233 | 1181 |
| 女性 | 2391 | 2276 | 2212 | 2155 | 2031 | 1971 | 1870 | 1787 | 1679 | 1557 |
| 合計 | 4157 | 3943 | 3883 | 3754 | 3589 | 3443 | 3258 | 3096 | 2912 | 2738 |

| 年齢区分 | 20以下 | 21～30 | 31～40 | 41～50 | 51～60 | 61～70 | 71～80 | 81以上 | 合計 |
|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|
| 男性 | 52 | 20 | 23 | 37 | 51 | 170 | 562 | 266 | 1181 |
| 女性 | 46 | 37 | 23 | 51 | 82 | 241 | 712 | 365 | 1557 |
| 合計 | 98 | 57 | 46 | 88 | 133 | 411 | 1274 | 631 | 2738 |

関西吟詩総本部主催 全国競吟大会に於ける白鷺会員の結果

◆令和2年度 新人中間層競吟大会 結果報告☆

令和2年11月8日(日) 於 エーリック(尼崎)

<新人の部>

優勝 増田 直樹(岳豊会)

準優勝 中尾 恵(鷺照吟詠会)

5位 齋藤 二生(春鷺声栄会)

入賞

大谷 尚子(攝友会) 佐野川谷成子(淞苑会)

吉田瑠璃子(鷺伸吟詠会)

<初級の部>

準優勝 山中 寿子(鷺声吟詠会)

5位 土田 克美(広島鷺夕会)

7位 川崎 重雄(岳豊会)

8位 佐藤 昌子(鷺照吟詠会)

入賞

西澤 格(鷺迪吟詠会) 菅沼 裕行(浜松鷺長会)

近藤ぬい子(鷺伸吟詠会)

<上級の部>

5位 上西 龍子(広島鷺夕会)

入賞

虫明 隆二(鷺照吟詠会)

◆令和2年度 関西吟詩全国指導者級吟士権者決定吟詩大会 結果報告☆

令和2年12月6日(日) 於 高槻現代劇場中ホール

<吟士権の部>

4位 米田 秋澄(成秋会)

10位 中山 瞳伸(鷺伸吟詠会)

12位 阪本 苑鈴(淞苑会)

入賞

池田 恒聖(攝友会) 坂本 繡照(鷺照吟詠会)

森下 航琳(浜松鷺長会) 中村 繡照(鷺伸吟詠会)

細木 天孝(攝友会)

<準師範の部>

準優勝 木南 駿照(鷺照吟詠会)

4位 真下 芯攝(摂友会)

5位 鈴木 巍翔(鷺照吟詠会)

入賞

菊川 苑釉(淞苑会) 高橋 亮鵬(春鷺声栄会)

前田 澄月(澄声会)

<師範代の部>

4位 小林 娟悠(摂友会)

5位 和田 彩仁(摂友会)

入賞

三浦 漸(摂友会) 青木 琥真(鷺照吟詠会)

<和歌の部>

準優勝 池田 恒聖(摂友会)

入賞

森 佳仁(摂友会) 伊藤 恒娥(摂友会)

荻野 恒嬉(摂友会) 安達 董伸(鷺伸吟詠会)

渡邊 太伸(鷺伸吟詠会) 藤原 凜声(鷺声吟詠会)

伊藤 鶴鈴(鷺伸吟詠会) 阪本 苑鈴(淞苑会)

※この大会に早朝より準備、お世話を頂きました大会関係の先生方にも厚く御礼申し上げます。

令和2年度 白鷺連合会・通常総会書面議決結果報告

議事総数 74名(票) 回答 55名(74%)

【議案】

| | | |
|------|--|----------------------|
| 1号議案 | 令和元年度 行事経過報告 総務局5部(総務・財務・事業企画・広報・ホームページ管理) 及び女性部・青年部一括書面報告 | 賛成 55票 反対 0票 未着分 19票 |
| 2号議案 | 令和元年度 会計決算報告 | 賛成 55票 反対 0票 未着分 19票 |
| 3号議案 | 令和元年度 会計監査報告 | 賛成 55票 反対 0票 未着分 19票 |
| 4号議案 | 令和2年度 行事計画案 | 賛成 55票 反対 0票 未着分 19票 |
| 5号議案 | 令和2年度 会計予算案 | 賛成 55票 反対 0票 未着分 19票 |
| 6号議案 | 役員改選案 留任 | 賛成 55票 反対 0票 未着分 19票 |

【その他書面報告事項】

- ① 第58回白さぎ吟詠の集い競吟大会 結果報告
- ② 白さぎ吟行会 大阪大会in大津 結果報告
- ③ その他
 - ・令和2年度会員実態調査報告
 - ・令和2年度 女性部行事計画
 - ・令和2年度 青年部行事計画
 - ・令和2年度 会費納入お願い

令和2年度諸行事の中止について

令和2年9月吉日、上記書面決議にてご承認いただきました折に、西村会長より各位宛に見出しの通りの諸行事中止のお知らせがありました。

(中略)

新型コロナウィルス感染の終息方向が見えない状況が続いており、また、冬場に向かってインフルエンザウィルスの流行も予測されるなど不安定な今日となっており、誠に残念で志気の停滞、吟詠技能の低下等々ご心配も多いところですが、常任理事会の結果、次の事業を中止とさせていただくことと致しました。(2ページに掲載の通り)



継承と変化

副会長 小井鶴伸

昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大の脅威が、いつ収束するか分からぬ現状と今日の白鷺を見るとき、「展望」への投稿は大変悩ましいところであります。

しかしこロナ騒動以降100年に1回は巡ると言われるこの種の騒動が、何故いま突然世界を・地球を襲ったか、些かおおそれた発想であるが、地球に住み着いた人間の長年にわたる自然破壊、「成長発展から調和を乗り越え破壊に向かう」という自然の法則ではないかと思う!!

言い換えると「変化変格、改善改革」即ち、白さぎに置き換えて考えれば、些かマンネリ傾向にある白鷺の原点は継承しつつ、いろんな意味で見直さなければならないのではないかと思う。

白鷺連合会は、故伊豆丸鷺洲先生の教義である「和と奉仕の精神」を標榜し、その教えを受けた先生方の直接・間接的仲間の集まりで、多くの人の賛同を得、「鷺」の仲間として活動し発展してきた。

順調な活動の結果順風満帆今日に至っているが、新型コロナ禍という大津波が襲って来た。白鷺を知らない会員の急増による疎外感は、衰退に直結し、今何かをしなければ更に重大な危機に直面するのではないかと思う。即ち変化が求められていると思う。

事業の見直しは兼ねてからの課題であり、組織の在り方も課題である。急速な高齢化社会による

会員減少は、吟界全体も揺るがす大きな問題として重くのしかかっている。この様な背景を踏まえ大胆に思いを述べ展望と致します。

- ① 行事の全面的見直し・・参加者の減少が顕著な現在、行事の在り方を根本的に見直す。具体的には「白さぎ吟詠の集い競吟大会」は原点の事業として継続、他の事業は一本化する等
- ② 組織の在り方と地方の組織化・・漠然とした現状から地域組織を明確にして活性化を図る。具体的には地域性を取り入れ組織化する
- ③ 健全財政の確立・・現行の会費制度の改善。具体的には会費500円を1,000円等に
- ④ 啓蒙活動の積極化と役員の意識改革・・白鷺連合会を知らない会員の圧倒的増加?への取り組み強化
- ⑤ 60周年記念大会実行委員会の設置と基本計画の作成・・具体的には従来のパターンの大胆な見直し、地域毎の開催等新たな発想による企画

課題になってしましましたが、コロナ騒動は我々に何かを暗示し、訴えているのではないかと思います。皆で考えましょう!!

コロナ禍に負けるな！



鶯声吟詠会の近況について

鶯声吟詠会 会長 森 墓 声

白鶯連合会の皆様こんにちは、お元気ですか。

2019年に元号が令和に改元されて初めての正月を迎えた令和2年、今年は東京オリンピックが開催され、これをきっかけに日本の未来が大きく開けることを信じ切っておりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症というとてつもない厄介者が現れると、あれよあれよと世間を席巻し、日本の医療、危機管理体制の脆弱さが露呈すると共に、私が期待していた東京オリンピックも吹っ飛んでしまいました。吟界においても、競吟大会を始め催し物が一切中止となりました。

その中で、考えられるあらゆる感染防止策をとって、関西吟詩文化協会の新人から指導者級まで総てのクラスで全国大会が開かれたことは誠に良かったことと感じております。

私ども鶯声吟詠会におきましては、その時々の感染者数を見ながら、練習を実施したり中止にしたりを繰り返しています。

今後も、アクセルはゆっくりと、ブレーキは素早くをモットーに練習の実施・中止を繰り返して行きたいと思っています。

テレビを見ていると、新型コロナウイルスに対する考え方も専門家の中でも意見が分かれ、我々素人は右往左往させられる場面があります。

我々は、これら沢山の情報の中から良質な情報を選択し、そして吟友の中から感染者が出ないこ

とを祈るばかりであります。

皆さんの中で、感染予防対策や防御グッズ等の良質な情報をお持ちの方は、お教え頂きたいと願っております。よろしくお願い申し上げます。

私のメールアドレス

jun.m-sigin.as.n01@iris.eonet.ne.jp

鶯声吟詠会ブログ

<https://plaza.rakuten.co.jp/roseiginn/diary/>





白さぎとコロナ

攝友会 副会長 古賀 戎孝
(白さぎ事業企画部長)

令和元年の紅白歌合戦を見ながら、中国武漢でSARSらしきウイルス発生のニュースを聞いて「これは紅白どころではないな」と危機感を強く持ったと、ある医療従事者が語っていた。

中国で発生した新型コロナウイルスは瞬く間に世界中に広まった。多大な感染者、犠牲者を出し、恐れられ続けている。感染症の大規模な流行と甚大な被害は新しい現象ではない。

中世のペストから百年前のスペイン風邪、近年のSARSまで人類は繰り返し細菌やウイルスによる感染症に苦しんできた。19世紀後半以降、感染症研究が進みエイズや新型インフルエンザもほぼ制圧され、人々は感染症をあまり心配しなくなった。そこに現れたのが新型ウイルスである。

このウイルスに関する知見がほとんどないなか、医師をはじめ世界中の医療従事者が自らの感染リスクを抱えながら英雄的な献身によって患者を救っている。

令和2年3月7日(土)「第59回白鷺吟詠の集い競吟」第5回の実行委員会はプログラム最終校正を進めていた。コロナ感染拡大で、吟界の競吟大会中止の報が続々入る中での作業であった。

会場(尼崎エーリック令和2年4月12日開催予定)のキャンセルリミット1ヶ月が迫っていた。プログラム印刷は発注しなくても費用は発生していた。

なにはともあれ、会場でのウイルス感染防止対策のめどが立たないので中止する事を検討。

同時刻に関西吟詩本部会館では「財政逼迫による各行事ほかの経費削減案」等の議題が白鷺連合会 顧問・相談役・参与・会計監査・常任理事会議で議論されていた。

本部会場からは中止の指示はない。実行委員会から岩間総務局長に中止連絡をすることになる。

エーリックと音響業者、運送業者と次々とキャンセルである。

令和2年4月7日、政府の緊急事態宣言発令後、吟界の諸行事の中止が加速する。

令和2年4月28日、「白さぎ吟行会IN大阪」開催地、ロイヤルオークホテルの倒産が報じられた。新型コロナウイルスの感染拡大による多くの団体客のキャンセルが相次いだ為らしい。

コロナ禍で我々の生活様式が大きく変わった。企業の業績が激しく落ち込み、旅行・飲食業界と、大きく上昇した通販・IT業界の著しい変化で分かるように未曾有ともいべき災難で被る業界別の損害や利益の多寡は、否応なく「仕事とは何か」や「生きていく方法」を考えさせる結果となった。わが白鷺連合会の事業にもコロナ禍、わずか1カ月で環境を根底から変えた。

令和2年6月11日 総会も書面総会となり役員改選重要案件も1期2年現在役員の留年となる。7月11日拡大会議中止、11月23日白さぎ交流会と12月13日青年部大会も会場予約を取りながら、やむなく中止となり、今後の開催も日程だけは決めておかなければならぬ。

ウイルスはいまだ衰えを見せない。ワクチンが開発され運用が始まった。明るい兆しではある。約100年前の大正7年(1918)スペイン風邪(インフルエンザ)が世界的に大流行した時の日本での死者は38.5万人とも45万人ともいわれている。この時代も気を付けていても誰でも罹患する恐れがあった。当時も予防対策は今と変わらずマスクの着用・手洗い・うがいだった。

私たちのすべきことが100年前と変わらないのは心もとないが三密を避け、不要不急の外出をしないに尽きるかもしれない。白さぎの仲間の各教場が閉鎖されるところも増えていると聞く。

顔を合わせる機会が少くなり、声が出せないことをマイナス要素にせず、家にいる時間が多い事は勉強の復習も予習もできると前向きにとらえ、詩吟で培った知識や技術を異なる分野で活用する柔軟性を持ち、自分の生きる力と、人生を開拓するチャレンジ精神がウイズコロナやアフターコロナの時代に求められているのではないだろうか。事業企画部として、令和3年度・白鷺行事案の作成はしましたが、先行き不透明である。

シリーズ 教室探訪コーナー

2020年8月23日

(公社) 関西吟詩文化協会攝友会さわらび支部
緑台第一分会・第四分会の指導講師特別講習会に
参加させてもらいました☆

同分会は、立上げられて35年が経過している
とのことですが、素晴らしいことは、分会の相談
役である脇娟孝先生(94歳)の熱血指導による
ことは間違いないところであると思います。脇先
生宅の応接室で、まずは記念撮影を行いました。



さっそく、脇先生の適確なポイント指導に頭が
下がります m(_ _)m

律詩をガンガンと2時間指導される強靭な喉も
凄すぎます！

脇先生は、愛弟子の池田恍聖氏をメジャー大会
で優勝させることを目標に、それまでは死ぬわけ
にいきません！ワタシは詩吟のお陰で免疫力が高
いから大丈夫だよ！

この元気溌剌さ！には、本当に圧倒される思
いがしました。94歳から元気をいただいた！ほん
とにありがたいことです。

お耳が少し遠くなられたと聞きましたが、高級
な補聴器のお陰で、良く聴こえるようになったと
か？（地獄耳になられたから内緒話は先生の前で
してはならないよ！笑・・・とは、愛弟子さんか
らの弁）



実は、今回の教室探訪の記事は、脇先生が指導
しておられる一コマの音源として、白さぎホーム
ページに既にご紹介しております。
スマホ・パソコンで「白鷺連合会」と検索してい
ただきますとお聴きいただけるようにしておりま
すので、ご案内申し上げます。

既に、たくさんの方に、この件を拡散させてい
ただきましたので、反響は凄く、脇先生のところ
へたくさんのお電話が殺到し、お便りが後を絶た
なかつたようです！

これには、担当させていただいた私も驚きを隠
せず、脇先生から逆にお礼をいただくことに☆

脇先生から元気をいただいた！ コロナに負け
ずに頑張ろうと思った

などなど、大きな反響があったこともお知らせ
しておきます。

広報部 塩路 澄誠



歴史探訪の旅

かわいい甲山！？



コロナ自粛中でしたが、コッソリ車を走らせ宝塚の友人を訪ねました。興味湧く一言に惹かれて出掛けました。なんと宝塚の近くに「甲山」があると。

そうです、頬山陽の「甲山の歌（テキストC12）」の甲山です。広島にいるお母さんを訪ねて10年行き来していると、教本では説明されていますが、気になっていました。

どうして「甲山」「甲山」と連呼されたのだろうか？他に目に入らなかったのかと不思議に思っていたところに、友人から誘いの言葉。いざ宝塚へ。

甲山には「神呪寺（かんのうじ）」という仏塔古寺18尊の17番目のお寺がありました。少し急な階段を登ると、落ち着いた佇まいのお寺がありました。その寺務所で尋ねました。

190年頃、神功皇后（14代仲哀天皇の皇后・70年近くも攝取）が平和を祈願されて金の兜を埋めると伝えられ、またこの山が兜に似ていたことから「甲山」と命名。

甲山大師は弘法大師58才のお姿で、今も救済の手を差し延べておられます。

弘法さんの縁日21日 今年は規模を縮小して午前中のみでしたが、催されていました。

そして「甲山」は両手で神呪寺を包み込んでい

るようになりました。親子連れも多く、神呪寺の境内から見える雄大な景色は素晴らしいかったです。「あれはハルカス？ あれはどこ？」と、ワイワイと楽しそうでした。ほんとに絶景でした。

甲山は自然環境センターとして「自然の家」「キャンプ場」「宿泊・研修」と魅力いっぱいの山でした。ハイキングコースは子供でも歩けるコースもあるとのことでした。最初に感じた「甲山」は聳え立つ山ではなく、踏み入れたくなる健康に良い山と思い直しました。阪急電車 甲陽園下車徒歩30分 阪神バスで甲山大師駅下車すぐです。健脚のうちにもう一度自然に触れ季節を肌で味わいたいと思っています。

現在の甲山は 高層ビルや建物に囲まれ、「甲山」「甲山」と連呼するほど見えませんが、地元に愛され憩いの森として、今もかわいい山でした。

広報部 天田 澄慈



甲山からの景色



コロナを寄せ付けない身体作り

成秋会 米 田 秋 澄

令和元年末、当たり前の様に次年度の行事計画を手にして、新たな1年が来るものと思っていたら、年が明けたとたんのコロナ騒ぎ、対岸の出来事でなく、こんなにも当たり前の日常を奪われるのは、だれにも想像が出来なかった。

こんな状態が長く続くとは思いたく無いけれど、「大丈夫よ」と私も心の中にエールを送っています。

だって私達には「詩吟」があるもの…と
私達は詩吟の声作りと同時に身体作りをしているから、私は、声は心と身体のバロメーターと考えていて、ただ詩吟の練習と思って通っていても実は身体をも作っていると思って頂きたい。

元気な声の人に、何か逆に元気を貰う事ってありますか。

詩吟をされている方って一応に皆さんお元気です。それぞれに何かしら目標を持って取り組んでおられる方の声は弾んでいます。

声は心と身体のバロメーターというところから、日本語って、どんな言語か考えてみたことがおありでしょうか？

日本語って、本当に効率の悪い言語である事に気づかされました。口に手を当てて「わたし、わたし」と二度ほど言ってみてください、子音も母音も、息を吐きながら、しゃべっていることに。

それが、詩吟と言うと「山川草木」と詩吟を吟じようと意識をするだけで、子音が前に出て、母

音は身体の中に入っていくんです。

これこそが、私が思う身体を作ると言う所以です。

これは日本の古典芸能でも、しかりです。

武士言葉以降、日本語は時代と共に進化をして、口先だけの言語になり、声を発声する身体が退化してしまっています。

故に、詩吟は本来音の発生源である 身体を呼び起こしている、イコール身体を作ると言うことに繋がります。

カラオケでクラスターがあっても、詩吟の大会でクラスターが発生しましたか？

コロナを寄せ付けない身体作りと考え、日々のお稽古に臨んで頂きたくエールをお送りします。





お宅にお邪魔しまーす

♪あつという間のこの一年 その中で楽しまれた出来事 あれこれ・・・♪

☆詩吟と出会い より一層に今が楽しい……と、詩吟に誘った吟友の独り言！

「外出が出来ない日が続いた今年！ しかし意外な事に気がつきました。最近 韓国ドラマに夢中で定額費用なのに毎日癖のようにテレビで楽しんでいるのですが、詩吟を習っているから気が付いたことがあります。

先日も「李白の漢詩」・・という言葉を聞き、詩吟を習ったから気が付き、ちょっと分かったことが嬉しかった、これからも詩吟を続けます。」…と嬉しい一言が聞けました。

「読書も趣味なので退屈することなく過ごせましたが催しが懐かしい」・・とも

そんな中、お誘いを受け、自然を相手に満喫されている先生を訪ねました。

・遠出しなくても 畑や庭で楽しんでおられた双任吟詠会 会主村田訓洲先生！

7月に、佐川駿声副部長 福永洋恵部員と3人で天理市のご自宅にお邪魔しました。

田んぼや小川など懐かしい自然がいっぱいの先生宅に私は故郷を想い出し、う~ん いいなあ~と思わず深呼吸しました。

一人暮らしの村田先生はびっくりする身軽さで、茄子やトマト、ピーマン・カボチャなどの沢山の野菜・果物を一人で育てておられました。庭先にはこれもびっくり「養蜂」です。

手作りの養蜂場の蜂たちは家族のように村田先生の手のひらの上で戯れ、おとなしいことに驚きました。会主としてご自宅で今も教室を開かれ、とてもお元気で動きを止めないで、土や生き物を慈しんでおられました。裏庭には自然の姿で大葉

が背丈ほどに育ち、爽やかな香りに包まれています。自然がお友達、世話もかけっこのように続くそうです。

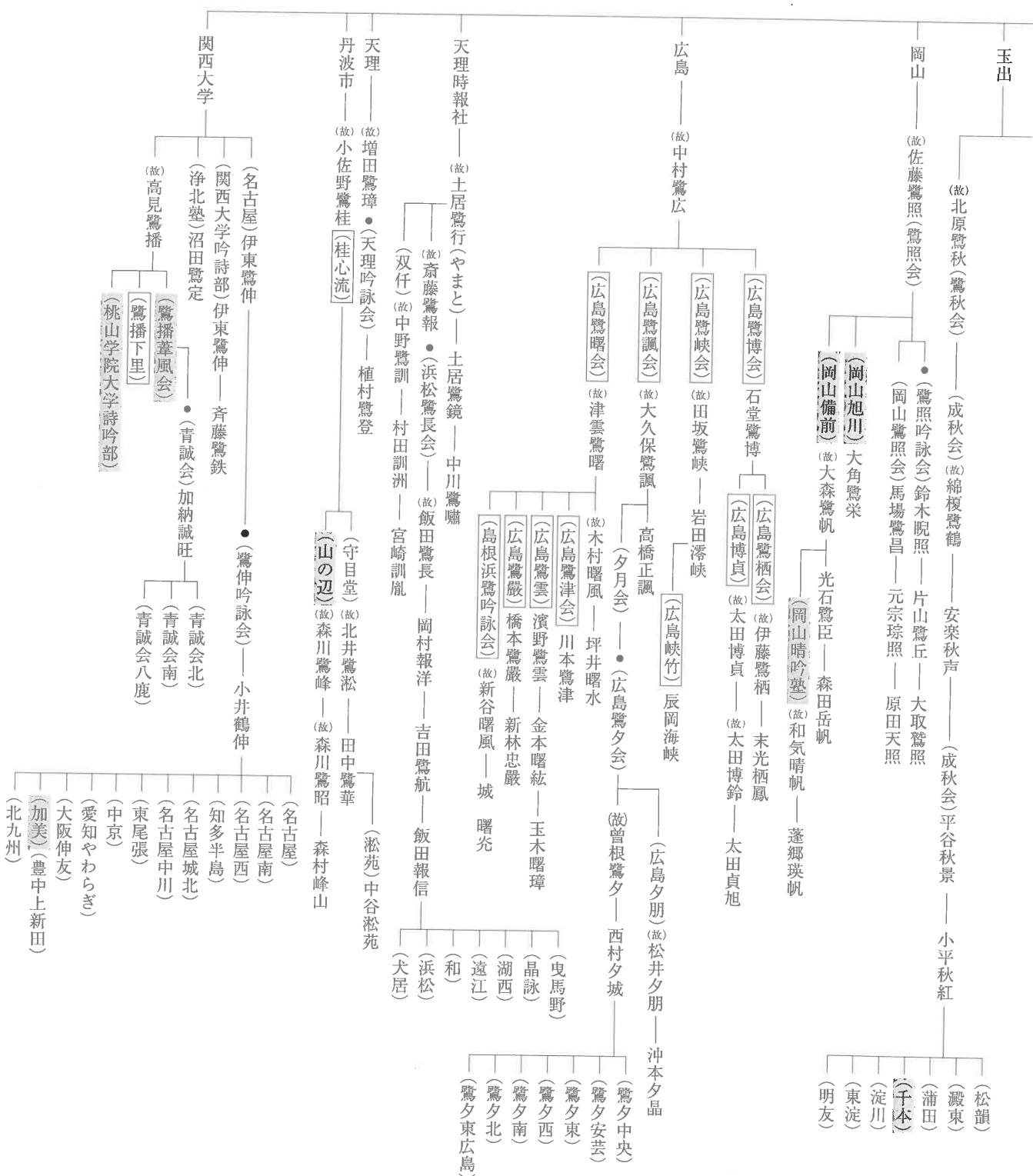
先生のお歳も山盛りと聞き、見習わないともったいないと確信しました。ありがとうございました。出来ることを自分で見つけて楽しむんですね！

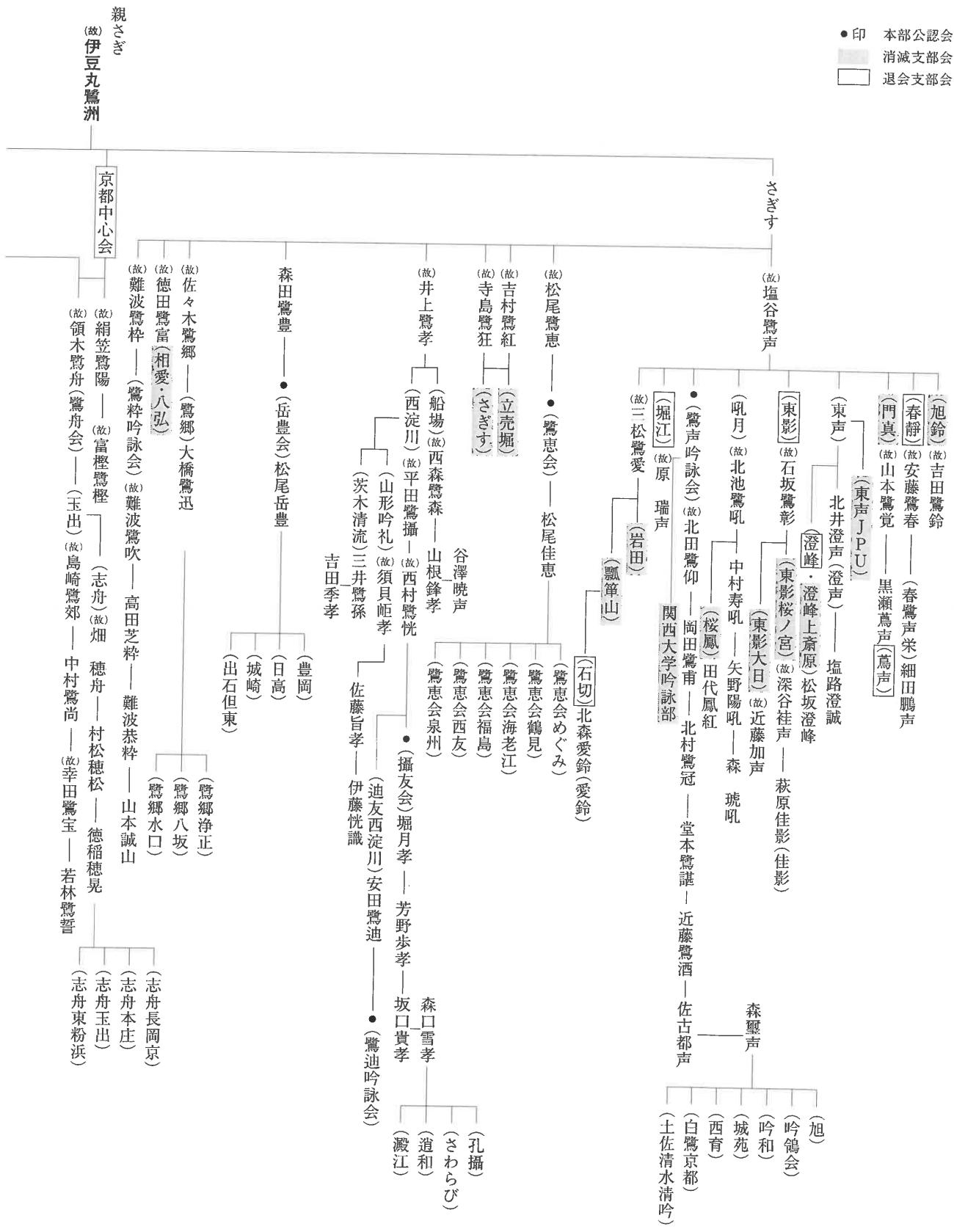
広報部 天田 澄慈



白鷺連合会組織系統一覽

(令和2年12月現在)





※編集後記※

世の中、コロナ禍で、おめでたい気持ちも失せ気味なまま、丑年・令和3年を迎えた感あります。

令和2年度は顧みて、コロナウィルスの拡大であらゆる行事活動の縮小・自粛（中止）を余儀なくされて、あつという間に過ぎ去ったような気持ちがしました。

何とか、「コロナに負けるな！」とばかり、関西吟詩とりわけ白鷺連合会も、新しい生活様式（マスク・消毒・手洗いと三密回避）を取り入れながら、いろんな工夫をしていくとの思いはあってもウラハラな世間の動き・・・ワクチンの早期接種を待ちながらも、何とか吟声を途切れさせないようにストレスも分散させる糸口はないか？の思い

で、白さぎ52号を発刊しました。

このたびは、編集も自粛しながらの作業となりましたことをお詫びしながら、明日への希望は失わないよう、広報部はこれからも情報発信基地の役割を担っていきたいと思っております。

白さぎ広報誌・白さぎホームページ等で反映、実現させて参りたいと思っていますので、皆様方の率直なご意見・ご希望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

広報部・HP管理部 部長 塩路 澄誠

予告

みんなで成功させましょう♪ 白鷺連合会創立60周年記念大会

日時 2022年（令和4年）10月30日（日）
場所 未定

| 令和3年度 白鷺連合会行事予定 | | | | 事業企画部 | 2020.12.22 |
|-----------------|--|--|--|---|--|
| 年・月・日 | 白鷺連合会 | | | 関連団体行事 | |
| 2021 4月 | 第60回白鷺吟詠の集い・競吟大会 中止 17 常任理事会⑤ 17:30 海老江西CC | | | 10 正副会 17 正副会 理事会 | 4 吟剣コンクール① 大東市民会館 9 "大阪府大会 池田市民会館 18 大阪府連一部二次 29 全河内連合競吟大会 |
| 5月 | 15 常任理事会① 10:30～12:00 海老江西C 15 総会 14:30～17:00 海老江西CC | | | 8 元老・相談役・参与・正副会 21 正副会 理事会 22 東明未来塾 本部コース① | 2 律詩連吟・和歌競吟 理事総会 9 財団大阪 11詩游クラブ 23 大阪府連一部三次 30 愛連ジュニア・シニア予選 |
| 6月 | 12 白鷺連合会60周年実行委員会① 17:30 海老江西CC | | | 5 定期総会 正副会 12 正副会 理事会 13 特別研修会兼推薦師範講習会 20 吟詠普及研修会（九州） 20 昇格試験（地方） | 27 ポリドール関西 |
| 7月 | 17 常任理事会② 14:00 会場未定 17 拡大会議 16:00 " | | | 3 正副会 4 全国青年部吟詠大会 10 正副会 理事会 18 昇格試験（師範・準師範） 24 東明未来塾（本部コース）② 25 昇格試験（師範代） | 11 大阪府連二部決勝 ? 財団吟道大学、剣詩舞コンクール 13 詩游クラブ ? 日総連近畿予選・奈良 25 愛連ジュニアシニア決勝 |
| 8月 | 14 白鷺連合会60周年実行委員会② 14:00 海老江西CC | | | 1 東明未来塾（西中国コース）① 3 正副会 7 正副会 理事会 22 吟詠普及研修会（岡山） 29 西中國地区連合競吟大会（広島） | 1 財団近畿決勝 大東市民会館 22 関吟府連一部予選 23 クラウン 29 関吟府連二部予選 |
| 9月 | 11 常任理事会③ 17:30 海老江西CC | | | 4 正副会 11 正副会 理事会 12 東明碑前祭・本部研修会（新教本研修） 18 東明未来塾（西中国）② 25 東明未来塾（本部コース）③ | 21 詩游クラブ 19 愛連一部 19 財団全国剣詩舞決勝 |
| 10月 | 9 第61回白鷺競吟実行委①案内状作成 | | | 2 正副会 17 全国吟詠大会in大阪 東明未来塾（東海コース）① 23 東明未来塾（西中国）③ | 3 愛連二部 10 日総連全国決勝アルカイック 10 プラチナ大会 31 関吟府連一・二部決勝 |
| 11月 | 27 第61回白鷺競吟実行委②案内状発送 13 常任理事会④ 17:30 海老江西CC 13 白鷺連合会60周年実行委員会③ 白さぎ交流会 | | | 6 正副会 13 正副会 理事会 14 全国新人中間層吟詠大会 21 本部研修会（師範・準師範・師範代昇格課題詩） 27 東明未来塾（本部コース）④ | 9 詩游クラブ 低音を楽しむ会 |
| 12月 | 白さぎ青年部大会 | | | 4 正副会 11 正副会 理事会 4 地区連合代表者会議 12 全国師範代・準師範・指導者級吟士権 東明未来塾（東海コース）② | ? 日総連近畿地区吟詠大会 渋川神社 |
| 2022 1月 | 8 常任理事会⑤ 13:30 会場未定 新年互礼会 15:00 会場未定 | | | 8 正副会 9 AM 元老・相談役・参与・代議員会議 9 PM 新春吟詠大会（兼新年互礼会） 15 正副会 理事会 22 東明未来塾（本部コース）⑤ | 18 詩游クラブ |
| 2月 | 12 第61回白鷺競吟実行委③プロ編成 1 19 第61回白鷺競吟実行委④プロ校正 2 26 第61回白鷺競吟実行委⑤プロ校正最終 | | | 5 ~6 吟道大学講座 吟詠普及研修会（京滋・福井） 12 正副会 | 飛翔コンクール 富田林 哲友会吟詠コンクール |
| 3月 | 12 第61回白鷺競吟実行委⑥プロ発送 12 常任理事会⑥ 17:30 海老江西CC 26 第61回白鷺競吟実行委⑦備品点検 | | | 5 正副会 12 正副会 理事会 26 東明未来塾（R3本部コース・卒業式）⑥ 30 ~31 本部棚卸 | 8 詩游クラブ 6 愛連吟詠フェスティバル ? 全国少壮決勝 13 大阪府連一部一次予選① 20 大阪府連一部一次予選② |

※第61回白鷺吟詠の集い競吟大会 2022年令和4年4月3日（第1日曜）10日（第2日曜）エーリック 未定

※白鷺連合会創立60周年記念大会 2022年令和4年10月30日（日）場所未定

(注) 本行事予定は、コロナ禍により延期又は中止とされる可能性がありますので、その際はそれぞれご確認願います。